

平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月4日

上場会社名 株式会社 堀場製作所 上場取引所 東・大
 コード番号 6856 URL <http://www.horiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 堀場 厚 (TEL) 075 (313) 8121
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐藤 文俊
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 平成22年8月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年12月期第2四半期の連結業績（平成22年1月1日～平成22年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年12月期第2四半期	55,101	12.4	4,606	184.6	4,636	171.1	3,006	194.6
21年12月期第2四半期	49,031	—	1,618	—	1,710	—	1,020	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年12月期第2四半期	71	09	70	96
21年12月期第2四半期	24	14	24	11

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	％	円	銭
22年12月期第2四半期	131,208	79,819	60.7	1,884	38
21年12月期	129,580	79,977	61.7	1,889	58

（参考）自己資本 22年12月期第2四半期 79,690百万円 21年12月期 79,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	6 00	—	7 00	13 00
22年12月期	—	6 00			
22年12月期（予想）			—	9 00	15 00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成22年12月期の連結業績予想（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
通期	114,000	9.1	9,000	75.0	8,500	61.2	5,200	64.5	122	96

（注）当四半期における業績予想の修正有無：有

4. その他（詳細は、[添付資料] 4 ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

（1）当四半期中における重要な子会社の異動：無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（2）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（3）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：有

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

22年12月期 2 Q	42, 532, 752株	21年12月期	42, 532, 752株
22年12月期 2 Q	243, 000株	21年12月期	244, 951株
22年12月期 2 Q	42, 289, 655株	21年12月期 2 Q	42, 284, 456株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
3. 連結財務諸表等	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(詳細は、14～16ページ「平成22年12月期 第2四半期決算概要」をご参照ください。)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済をみますと、海外経済の改善や各種経済対策の効果などから景気は着実に持ち直し、自律的回復への基盤が整いつつありますが、失業率が高水準で推移するなど、依然として厳しい状況が続きました。

このような経済状況のもと、当社グループは、自動車産業の投資抑制による影響を受けたものの、半導体業界の設備投資回復により、売上高は55,101百万円と前年同期比12.4%の増収となりました。また利益面では、対主要通貨での円高推移や競争激化による販売価格の下落が利益の押し下げ要因となった一方で、半導体システム機器部門での販売増に伴って利益が拡大したことなどにより、営業利益は4,606百万円と同184.6%の増益となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことに加え、支払利息の減少や為替収支戻の改善などにより、4,636百万円と同171.1%の増益となりました。

四半期純利益は、経常増益に加え、前期期初にたな卸資産評価損を計上したことによる反動もあり、3,006百万円と同194.6%の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(自動車計測システム機器部門)

日本や米国における自動車関連業界の投資抑制の影響で販売が低調に推移したほか、為替相場の円高推移により海外での売上高が円換算額で目減りし、採算も悪化しました。この結果、売上高は15,113百万円となり前年同期比17.7%の減収、168百万円の営業損失となりました（前年同期は1,394百万円の営業利益）。

(分析システム機器部門)

欧米では各国政府の経済対策による顧客の投資が一巡し、販売が低調に推移したことに加え、為替相場の円高推移により海外での売上高が円換算額で目減りしました。一方、国内においては政府支出関連投資の拡大により販売は堅調に推移しました。この結果、売上高は15,654百万円となり前年同期比0.5%の増収、営業利益は639百万円となり同12.9%の増益となりました。

(医用システム機器部門)

為替相場の円高推移により欧州での売上高が円換算額で目減りした一方、日本や米国では血球計数装置の販売が引き続き堅調に推移しました。また、製品設置台数の増加に伴い、検査試薬の販売も増加しました。この結果、売上高は11,127百万円となり前年同期比3.9%の増収、営業利益は1,090百万円となり同39.8%の増益となりました。

(半導体システム機器部門)

昨年後半から急速に回復しているシリコン半導体や発光ダイオード(LED)などの製造装置メーカーの設備投資拡大により、マスフローコントローラを中心に販売が大幅に回復しました。これにより売上高は13,206百万円となり前年同期比201.7%の増収、営業利益は3,043百万円となりました（前年同期は1,123百万円の営業損失）。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ1,627百万円増加し、131,208百万円となりました。受取手形及び売掛金が2,315百万円、有形固定資産が1,289百万円減少したものの、現金及び預金が2,866百万円、有価証券が1,862百万円それぞれ増加したことなどによりです。

負債総額は前連結会計年度末に比べ1,785百万円増加し、51,389百万円となりました。短期借入金796百万円、未払金628百万円、長期借入金502百万円がそれぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が2,722百万円、未払法人税等が1,098百万円それぞれ増加したことなどによりです。

純資産は、利益剰余金が2,705百万円増加したものの、為替換算調整勘定が2,671百万円、その他有価証券評価差額金が257百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ157百万円減の79,819百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4,946百万円増加し、32,537百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上や、仕入債務の増加などにより、8,118百万円のプラス（前年同期は9,477百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより、1,638百万円のマイナス（前年同期は3,243百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や長期借入金の返済などにより、434百万円のマイナス（前年同期は3,270百万円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の収益動向を勘案し、平成22年12月期通期連結業績予想を、以下のとおりといたします。

通期連結業績予想

(単位：百万円)

	前回予想 (5月10日時点)	今回予想 (8月4日時点)	差額
売上高	118,000	114,000	△4,000
営業利益	8,500	9,000	500
経常利益	7,800	8,500	700
当期純利益	5,000	5,200	200

セグメント別通期連結業績予想

売上高 (単位：百万円)

	前回予想 (5月10日 時点)	今回予想 (8月4日 時点)	差額
自動車	36,000	36,000	—
分析	35,000	31,500	△3,500
医用	24,000	21,500	△2,500
半導体	23,000	25,000	2,000
合計	118,000	114,000	△4,000

営業利益 (単位：百万円)

	前回予想 (5月10日 時点)	今回予想 (8月4日 時点)	差額
自動車	600	600	—
分析	1,500	1,300	△200
医用	2,100	1,800	△300
半導体	4,300	5,300	1,000
合計	8,500	9,000	500

通期の連結業績予想につきましては、半導体製造装置メーカーの需要動向は引き続き堅調に推移することが見込まれるものの、民間部門における設備投資や研究開発投資の抑制が継続していることに加え、為替相場が引き続き円高で推移することが見込まれることなどから、売上高を4,000百万円下方修正いたしました。利益面では、為替相場の円高推移によるマイナスの影響があるものの、第2四半期累計期間までの進捗度、ならびに半導体システム機器部門の販売増などを勘案し、営業利益を500百万円、経常利益を700百万円、当期純利益を200百万円、それぞれ上方修正いたしました。

セグメント別では、為替相場の円高推移により海外子会社の売上高が円換算額で目減りすることが見込まれる医用システム機器部門で、売上高を2,500百万円、営業利益を300百万円、下方修正いたしました。分析システム機器部門においては、為替相場が円高で推移すると見込まれることに加え、民間部門の設備投資姿勢が依然として慎重なことから、売上高を3,500百万円、営業利益を200百万円下方修正いたしました。一方、第3四半期以降も需要が引き続き堅調に推移すると予想される半導体システム機器部門では、売上高を2,000百万円、営業利益を1,000百万円上方修正いたしました。

自動車システム機器部門につきましては前回予想を据え置きました。

なお、個別業績予想ならびに当期の配当予想につきましては、変更はありません。

※業績予想につきましては平成22年8月4日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これに限られるものではありません。

事業に関するリスク

(為替相場の変動を含む国際的活動に伴う諸リスク、買収や提携に伴う業績や財政状態の変化リスク、自然災害による設備の破損とそれに伴う納期遅延等リスク、契約や取引に関するリスク、各種法規制等)

開発・製造に関するリスク

(製造物責任によるリスク、新製品開発の遅延リスク、知的財産権に関するリスク、原材料価格変動のリスク)

財務に関するリスク

(保有有価証券やその他資産の時価の変動、制度変更や会計上の方針変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどの発生)

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

イ. たな卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末のたな卸資産残高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出しております。

ロ. 固定資産の減価償却費の算出方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算出しております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①工事契約に関する会計基準の適用

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、主として工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。これによる売上高、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

②表示方法の変更

(四半期連結貸借対照表関係)

前第2四半期連結会計期間末において、無形固定資産の「その他」に含めて表示しておりました「ソフトウェア」は、重要性が増したため区分掲記しております。なお、前第2四半期連結会計期間末の無形固定資産の「その他」に含まれる「ソフトウェア」は6,034百万円であります。

(追加情報)

国内連結子会社1社は、退職給付に係る会計処理をより適正に行うため、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間より退職給付債務の計算方法について簡便法から原則法へ変更したため、前第2四半期連結累計期間と当第2四半期連結累計期間で退職給付債務の計算方法が異なっております。

これにより、前第2四半期連結累計期間は、変更後の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ3百万円多く計上されております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,386	21,520
受取手形及び売掛金	32,196	34,511
有価証券	8,327	6,465
商品及び製品	8,358	7,809
仕掛品	8,659	8,468
原材料及び貯蔵品	7,766	7,086
繰延税金資産	2,700	2,080
その他	1,923	2,788
貸倒引当金	△538	△825
流動資産合計	93,780	89,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,851	9,604
機械装置及び運搬具（純額）	3,470	3,985
土地	7,045	7,153
建設仮勘定	333	156
その他（純額）	2,612	2,702
有形固定資産合計	22,312	23,602
無形固定資産		
のれん	224	293
ソフトウェア	5,294	5,727
その他	469	563
無形固定資産合計	5,988	6,585
投資その他の資産		
投資有価証券	3,942	4,482
繰延税金資産	2,102	2,216
その他	3,371	2,923
貸倒引当金	△289	△133
投資その他の資産合計	9,125	9,488
固定資産合計	37,427	39,676
資産合計	131,208	129,580

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,289	10,567
短期借入金	5,821	6,618
未払金	7,774	8,403
未払法人税等	1,764	666
繰延税金負債	68	24
賞与引当金	592	835
役員賞与引当金	112	16
製品保証引当金	866	898
その他	6,351	6,153
流動負債合計	36,642	34,183
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	1,227	1,730
繰延税金負債	103	30
退職給付引当金	1,598	1,675
役員退職慰労引当金	235	254
債務保証損失引当金	67	56
その他	1,513	1,673
固定負債合計	14,746	15,420
負債合計	51,389	49,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,717	18,717
利益剰余金	53,801	51,095
自己株式	△804	△811
株主資本合計	83,725	81,012
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	675	932
為替換算調整勘定	△4,710	△2,039
評価・換算差額等合計	△4,035	△1,106
新株予約権	126	59
少数株主持分	2	11
純資産合計	79,819	79,977
負債純資産合計	131,208	129,580

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	49,031	55,101
売上原価	27,234	30,769
売上総利益	21,796	24,332
販売費及び一般管理費	20,177	19,726
営業利益	1,618	4,606
営業外収益		
受取利息	92	59
受取配当金	45	43
為替差益	54	69
雑収入	292	187
営業外収益合計	483	359
営業外費用		
支払利息	363	284
雑損失	28	45
営業外費用合計	391	329
経常利益	1,710	4,636
特別利益		
固定資産売却益	3	13
投資有価証券売却益	—	5
特別利益合計	3	19
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	12	11
減損損失	8	40
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	25	104
債務保証損失引当金繰入額	—	11
たな卸資産評価損	472	—
その他	0	—
特別損失合計	519	168
税金等調整前四半期純利益	1,195	4,487
法人税、住民税及び事業税	928	1,998
法人税等調整額	△748	△510
法人税等合計	179	1,488
少数株主損失(△)	△4	△7
四半期純利益	1,020	3,006

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,195	4,487
減価償却費	2,155	2,139
減損損失	8	40
のれん償却額	16	19
貸倒引当金の増減額(△は減少)	169	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△51	55
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△630	△18
受取利息及び受取配当金	△137	△103
支払利息	363	284
為替差損益(△は益)	35	47
固定資産売却損益(△は益)	—	△13
有形固定資産売却損益(△は益)	△3	—
固定資産除却損	12	11
有価証券評価損益(△は益)	—	4
投資有価証券評価損益(△は益)	25	104
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△4
売上債権の増減額(△は増加)	9,199	△326
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,929	△3,447
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,960	3,768
その他	△871	1,148
小計	10,456	8,197
利息及び配当金の受取額	152	104
利息の支払額	△374	△294
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△757	109
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,477	8,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△71	△500
定期預金の払戻による収入	—	500
拘束性預金の預入による支出	—	△262
有価証券の取得による支出	△99	△237
有価証券の売却による収入	—	475
有形固定資産の取得による支出	△2,645	△1,478
有形固定資産の売却による収入	20	20
無形固定資産の取得による支出	△320	△82
投資有価証券の取得による支出	△10	△96
投資有価証券の売却及び償還による収入	1	89
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△122	—
貸付けによる支出	—	△71
貸付金の回収による収入	1	3
その他	3	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,243	△1,638

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,454	385
長期借入れによる収入	3	22
長期借入金の返済による支出	△500	△417
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△99	△128
新株予約権の行使による株式の発行による収入	9	—
自己株式の純増減額 (△は増加)	—	△0
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△1,228	△295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,270	△434
現金及び現金同等物に係る換算差額	270	△1,098
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,233	4,946
現金及び現金同等物の期首残高	22,660	27,590
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,893	32,537

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

	自動車計測 システム機器 (百万円)	分析 システム機器 (百万円)	医用 システム機器 (百万円)	半導体 システム機器 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対す る売上高	18,369	15,574	10,710	4,376	49,031	—	49,031
(2)セグメント間の 内部売上高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,369	15,574	10,710	4,376	49,031	—	49,031
営業利益又は 営業損失(△)	1,394	566	780	△1,123	1,618	—	1,618

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

	自動車計測 システム機器 (百万円)	分析 システム機器 (百万円)	医用 システム機器 (百万円)	半導体 システム機器 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対す る売上高	15,113	15,654	11,127	13,206	55,101	—	55,101
(2)セグメント間の 内部売上高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,113	15,654	11,127	13,206	55,101	—	55,101
営業利益又は 営業損失(△)	△168	639	1,090	3,043	4,606	—	4,606

(注) 1. 事業区分の方法

当社の事業区分は、当社製品の市場における使用目的に応じて区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
自動車計測システム機器	エンジン排ガス計測システム、使用過程車用排ガス分析計、車載型排ガス分析装置、ドライブレインテストシステム、エンジンテストシステム、ブレーキテストシステム、ドライブレコーダ
分析システム機器	科学用分析装置(粒子径分布測定装置、蛍光X線分析装置、ラマン分光分析装置、分光器、グレーティング)、環境用測定装置(pHメータ、煙道排ガス分析装置、水質分析装置、大気汚染監視用分析装置)
医用システム機器	血液検査装置(血球計数装置、免疫測定装置、生化学用検査装置、血糖値検査装置)
半導体システム機器	マスフローコントローラ、薬液濃度モニタ、半導体・液晶用薄膜計測システム、半導体異物検査装置、残留ガス分析装置

3. 追加情報

当第2四半期連結累計期間
(退職給付に係る会計処理)

「追加情報」に記載のとおり、国内連結子会社1社は、退職給付に係る会計処理をより適正に行うため、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間より退職給付債務の計算方法について簡便法から原則法へ変更したため、前第2四半期連結累計期間と当第2四半期連結累計期間で退職給付債務の計算方法が異なっております。これにより、前第2四半期連結累計期間は、変更後の方法によった場合に比べて、営業利益は、自動車計測システム機器で0百万円、分析システム機器で2百万円、医用システム機器で0百万円、半導体システム機器で0百万円それぞれ増加しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	アメリカ (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	22,020	8,211	17,200	1,598	49,031	—	49,031
(2) セグメント間の内部売上高	3,921	712	1,739	905	7,278	(7,278)	—
計	25,941	8,923	18,940	2,503	56,309	(7,278)	49,031
営業利益	538	289	9	230	1,068	550	1,618

当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

	日本 (百万円)	アメリカ (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	24,130	8,944	18,896	3,130	55,101	—	55,101
(2) セグメント間の内部売上高	8,935	806	1,837	937	12,516	(12,516)	—
計	33,065	9,750	20,733	4,068	67,618	(12,516)	55,101
営業利益	3,274	512	115	623	4,525	80	4,606

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) アメリカ…北米・南米全域
- (2) 欧州……欧州全域、ロシア、アフリカ
- (3) アジア……日本を除くアジア・オセアニア全域

3. 追加情報

当第2四半期連結累計期間
(退職給付に係る会計処理)

「追加情報」に記載のとおり、国内連結子会社1社は、退職給付に係る会計処理をより適正に行うため、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間より退職給付債務の計算方法について簡便法から原則法へ変更したため、前第2四半期連結累計期間と当第2四半期連結累計期間で退職給付債務の計算方法が異なっております。これにより、前第2四半期連結累計期間は、変更後の方法によった場合に比べて、日本の営業利益は3百万円増加しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	アメリカ	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	9,203	13,690	7,364	30,258
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	49,031
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	18.8	27.9	15.0	61.7

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

	アメリカ	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	10,035	15,248	8,976	34,260
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	55,101
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	18.2	27.7	16.3	62.2

- （注） 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) アメリカ…北米・南米全域
 (2) 欧州……欧州全域、ロシア、アフリカ
 (3) アジア……日本を除くアジア・オセアニア全域
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

- （6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。

4. 補足情報

平成22年12月期 第2四半期 決算概要

連結

1. 連結決算業績

	22/12実績	21/12実績	対前年同期増減		22/12予想	21/12実績	対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	
売上	55,101	49,031	+6,070	+12.4%	114,000	104,538	+9,461	+9.1%
営業利益	4,606	1,618	+2,988	+184.6%	9,000	5,144	+3,855	+75.0%
営業利益率	8.4%	3.3%	+5.1P		7.9%	4.9%	+3.0P	
経常利益	4,636	1,710	+2,926	+171.1%	8,500	5,274	+3,225	+61.2%
経常利益率	8.4%	3.5%	+4.9P		7.5%	5.0%	+2.5P	
当期純利益	3,006	1,020	+1,985	+194.6%	5,200	3,161	+2,038	+64.5%
当期純利益率	5.5%	2.1%	+3.4P		4.6%	3.0%	+1.6P	
US\$	91.36	95.59	△4.23		90.00	93.65	△3.65	
Euro	121.22	127.42	△6.20		110.00	130.35	△20.35	

2. 連結セグメント別業績

売上	22/12実績	21/12実績	対前年同期増減		22/12予想	21/12実績	対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	
自動車	15,113	18,369	△3,256	△17.7%	36,000	37,192	△1,192	△3.2%
分	15,654	15,574	+79	+0.5%	31,500	32,525	△1,025	△3.2%
医用	11,127	10,710	+417	+3.9%	21,500	22,337	△837	△3.7%
半導体	13,206	4,376	+8,829	+201.7%	25,000	12,483	+12,516	+100.3%
Total	55,101	49,031	+6,070	+12.4%	114,000	104,538	+9,461	+9.1%

営業利益	22/12実績	21/12実績	対前年同期増減		22/12予想	21/12実績	対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	
自動車	△168	1,394	△1,563	-	600	1,810	△1,210	△66.9%
分	639	566	+73	+12.9%	1,300	1,519	△219	△14.5%
医用	1,090	780	+310	+39.8%	1,800	1,912	△112	△5.9%
半導体	3,043	△1,123	+4,167	-	5,300	△98	+5,398	-
Total	4,606	1,618	+2,988	+184.6%	9,000	5,144	+3,855	+75.0%

3. 連結[仕向地別]セグメント別売上

	22/12実績	21/12実績	対前年同期増減		22/12予想	21/12実績	対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	
自動車	15,113	18,369	△3,256	△17.7%	36,000	37,192	△1,192	△3.2%
日本	5,769	7,166	△1,397	△19.5%	12,400	12,988	△588	△4.5%
アジア	2,482	3,371	△889	△26.4%	7,000	6,515	+484	+7.4%
アメリカ	2,223	3,220	△997	△31.0%	6,100	6,504	△404	△6.2%
欧州	4,638	4,610	+28	+0.6%	10,500	11,182	△682	△6.1%
分	15,654	15,574	+79	+0.5%	31,500	32,525	△1,025	△3.2%
日本	7,264	6,972	+292	+4.2%	14,600	13,540	+1,059	+7.8%
アジア	2,547	2,376	+170	+7.2%	4,900	5,150	△250	△4.9%
アメリカ	2,543	2,785	△242	△8.7%	5,700	5,537	+162	+2.9%
欧州	3,298	3,440	△141	△4.1%	6,300	8,297	△1,997	△24.1%
医用	11,127	10,710	+417	+3.9%	21,500	22,337	△837	△3.7%
日本	2,299	2,157	+141	+6.6%	4,800	4,322	+477	+11.1%
アジア	957	825	+131	+16.0%	1,900	1,899	+0	+0.0%
アメリカ	2,998	2,671	+326	+12.2%	6,100	5,665	+434	+7.7%
欧州	4,872	5,055	△183	△3.6%	8,700	10,449	△1,749	△16.7%
半導体	13,206	4,376	+8,829	+201.7%	25,000	12,483	+12,516	+100.3%
日本	5,508	2,477	+3,031	+122.4%	11,500	6,518	+4,981	+76.4%
アジア	2,989	789	+2,199	+278.4%	5,200	2,424	+2,775	+114.5%
アメリカ	2,270	525	+1,744	+331.8%	4,300	1,895	+2,404	+126.9%
欧州	2,438	584	+1,854	+317.5%	4,000	1,645	+2,354	+143.1%
Total	55,101	49,031	+6,070	+12.4%	114,000	104,538	+9,461	+9.1%

4. 連結決算業績(四半期比較)

	22/12			21/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上	26,817	28,284	58,898	25,451	23,579	23,620	31,886
営業利益	1,990	2,559	4,393	2,043	△ 425	521	3,004
営業利益率	7.4%	9.0%	7.5%	8.0%	△ 1.8%	2.2%	9.4%
経常利益	1,963	2,618	3,863	1,887	△ 176	467	3,096
経常利益率	7.3%	9.3%	6.6%	7.4%	△ 0.7%	2.0%	9.7%
四半期純利益	1,383	1,623	2,193	967	53	265	1,875
四半期純利益率	5.2%	5.7%	3.7%	3.8%	0.2%	1.1%	5.9%
US\$	90.69	92.03	88.64	93.76	97.42	93.70	89.72
Euro	125.49	116.95	98.78	122.01	132.83	133.90	132.66

5. 連結セグメント別業績(四半期比較)

売上	22/12			21/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
自動車	7,005	8,107	20,886	9,988	8,380	7,742	11,080
分析	8,370	7,283	15,845	8,182	7,391	7,175	9,776
医用	5,417	5,710	10,372	5,076	5,633	5,478	6,148
半導体	6,023	7,183	11,793	2,203	2,173	3,224	4,881
Total	26,817	28,284	58,898	25,451	23,579	23,620	31,886

営業利益	22/12			21/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
自動車	△ 327	143	768	1,415	△ 20	△ 330	746
分析	567	56	660	682	△ 115	185	767
医用	494	584	709	302	477	473	659
半導体	1,256	1,774	2,256	△ 357	△ 766	194	830
Total	1,990	2,559	4,393	2,043	△ 425	521	3,004

6. 連結セグメント別受注・受注残状況(四半期比較)

受注	22/12			21/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
自動車	10,357	8,033	-	5,527	8,530	8,648	8,128
分析	8,213	7,943	-	6,795	7,827	7,668	9,101
医用	5,725	5,613	-	5,575	5,513	5,512	5,910
半導体	6,827	7,149	-	1,580	2,526	3,809	5,338
Total	31,124	28,740	-	19,478	24,397	25,638	28,479

受注残	22/12			21/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
自動車	19,104	19,030	-	17,649	17,798	18,704	15,753
分析	7,216	7,876	-	7,119	7,555	8,047	7,373
医用	2,327	2,230	-	2,343	2,223	2,256	2,019
半導体	2,981	2,947	-	782	1,135	1,720	2,177
Total	31,630	32,086	-	27,894	28,712	30,730	27,323

7. 資本的支出・減価償却費・研究開発費

	22/12		21/12	
	上期実績	通期予想	上期実績	通期実績
	百万円	百万円	百万円	百万円
資本的支出 ※	1,487	4,500	3,106	4,534
減価償却費	2,158	4,500	2,172	4,573
研究開発費	4,920	10,000	4,845	9,831

※ 有形固定資産及び無形固定資産への投資額です。

個 別
個別決算業績

	22/12	21/12	対前年同期増減		22/12	21/12	対前期増減	
	上期実績	上期実績	金額	率	通期予想	通期実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	
売上	21,607	21,956	△349	△1.6%	43,000	42,366	+633	+1.5%
営業利益	802	764	+38	+5.0%	1,630	563	+1,066	+189.5%
営業利益率	3.7%	3.5%	+0.2P		3.8%	1.3%	+2.5P	
経常利益	1,533	2,030	△497	△24.5%	2,900	2,035	+864	+42.5%
経常利益率	7.1%	9.2%	△2.1P		6.7%	4.8%	+1.9P	
当期純利益	920	1,936	△1,015	△52.5%	2,050	1,831	+218	+11.9%
当期純利益率	4.3%	8.8%	△4.5P		4.8%	4.3%	+0.5P	

IR窓口

株式会社 堀場製作所 財務本部 上杉 英太

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 Tel 075-325-5003 (直通) E-mail eita.uesugi@horiba.com